

# 初めてのFX

## 初心者編

JFX株式会社 小林芳彦

# 初めてのFX

## 外国為替証拠金取引とは？

外国通貨の売買をする際に、全額の資金を必要としない信用取引。

差金決済であり、元本を受け渡すケースは少ない。

受け渡しの期限が自動的に延長されていくシステム。

安く買って、高く売る。又は高く売って、安く買い戻す。

## ・世界の主要な市場の特徴

**シドニー・ウェリントン市場** NY市場が引けて、いつもレートが薄い。値が飛ぶケースが多い。大口の注文は捌けない。

**東京市場** 円の実需が厚いが、その他通貨の取引は活発ではない。本邦の輸出入企業の動向、機関投資家の動向に影響を受ける。個人投資家の影響がどんどんと大きくなってきている。銀行のトレーディングは減少傾向。

**香港・シンガポール市場** 海外のファンドの玉がアジア時間に入る。(言葉の問題?) 東京支店よりもシンガポール支店にトレーディングセンターを置いている銀行が多い。

**欧州市場** フランクフルトを中心に、欧州各国の市場が複合的に繋がっている市場。ロンドン市場と時差が1時間。

**ロンドン市場** 世界でもっとも為替取引が盛んな市場。クロス取引が盛んで、流動性も厚い。アジアの夜と、NYの午前中もカバー。

**NY市場** 米国の経済指標で、大きく相場が動く。取引ボリュームはロンドンの方が大きいですが、やはり金融の中心であり、翌日のアジア・欧州にも影響を及ぼす、重要な市場。

インターバンク(銀行間取引)と顧客カバー玉で、一日に3兆3千億ドルとも4兆ドルともいわれる取引があるため、為替相場を意図的に動かそうとする場合にはとてつもない資金が必要。

## ・どんな通貨ペアが望ましいか

- ✓判りやすい、情報が多い通貨ペア。
- ✓流動性が高い通貨ペア。

アジア時間から欧州・ロンドン・NY時間を通じ、

✓ドル円・ユーロドル・ユーロ円、

✓ポンド円(ポンドドル) (値動きがありデイトレードしやすい)

日中に動きがなく、オーバーナイトポジションになってしまう通貨ペアは  
デイトレードに向かない。

豪ドル円・ニュージー円・カナダ円・スイス円

北欧通貨・アジア通貨・東欧通貨・アフリカ・南米・中東

新興国は政治リスクもあり、流動性も低い。高金利でも慣れるまでは避けるべき。



## 自分のルールを作ろう

**自分を知ろう** 自分は何勝できるディーラーか。

8勝2敗は神様	これでも	8勝(1円とする)と 2敗(4円とする)は	チャラ
7勝3敗でも	相当優秀なディーラー	7勝(1円とする)と 3敗(2円33銭)は	チャラ
6勝4敗でも	並みのディーラーより勝率は高い	6勝(1円とする)と 4敗(1円50銭)は	チャラ

このことからストップロス(損切り)は、

**1回の勝ちの1.5倍以内に設定しないとトータルでやられてしまう可能性が高い。**  
昔から言われている収益を2としたら損切りを半分で行うことは「言うは簡単、実行はかなり難しい。」

- ◇ 勝負で毎回勝つことは不可能。1回のヤラレで立ち直れないほどの損失は絶対に避ける事。
- ◇ 日計りは難しいという声が多いが、ポジションテーカー的な一週間ぐらいをターゲットとした為替ディーリングをする場合損切りを何処に置くかが非常に難しい。
- ◇ 日計りは自分が決めたポイントに到達したら自動的に切るため、**それほど損切りは難しくない。**
- ◇ 一回セットしたらあまりレートを変えないこと。まして損切りを外すのは論外。外すなら利食いを外すこと。
- ◇ ルールに例外は作らない。自動的に損切りするように。

# 勝率を上げるには それには何が必要？

- **勝てるチャンス**が多いタイミングで参入しよう。

逆指しの上手い使い方、サポートブレイク、レジスタンスブレイクで参入する。

- **市場ポジション/センチメントの読み方** **市場心理**を予想し、次の行動を探る。

- IMMポジションは最低限チェックしよう。

- 相場は知的格闘技である。相手の嫌がる場所を攻める。

- ストップロスが出ているときが一番激しく動く。

- **テクニカル**を勉強し、市場の多くのディーラーが持つ**相場観**を理解しよう。

マニアックなテクニカルを多用する必要なし、なるべく簡単な判り易いチャートを使って分析しよう！

- **レンジ逆張りは危険なトレード！**

揉み合い相場は逆張りで取れそうだが、いかに損切りを置くかでパフォーマンスは変わってくる。得られる収益と被る可能性のあるロスを考えると、レンジの逆張りはあまり良いディールではない。やはり順張りをメインに相場を張るべき。

# チャートを使った勘に頼らないトレード法

最初のうちは難しいテクニカルは必要ない

◇ 移動平均線、21日、90日、200日

◇ ボリンジャーバンド

一目均衡表

RSI

ストキャスティクス

MACD

パラボリック その他

### <リスク開示>

本コンテンツは情報提供を目的とし、投資の断定的判断を促すものではありません。お取引における最終的な判断は、お客様自身で行うようにしてください。この情報により生じる一切の損害について、当社は責任を負いません。本コンテンツの意見等が今後修正・変更されても、当社はこれを通知する義務を負いません。著作権はJFX株式会社に帰属し、無断転載を禁じます。

### <注意喚起>

当社の取扱う店頭外国為替証拠金取引「MATRIX TRADER」は、元本や利益を保証した金融商品ではなく、為替レートの変動等による損失発生可能性があります。さらに、レバレッジ効果(想定元本と比較して少額の資金で大きな取引ができる仕組み)や為替レートの変動等によって注文(ロスカット注文を含む)が約定しない場合等、元本を上回る損失発生可能性があります。特に、マイナー通貨(流動性の低い通貨)の取引をされる場合、元本以上の損失発生可能性があります。加えて、スワップポイント(通貨間の金利差調整額)においては通貨ペアやポジションの状態(売りまたは買い)によっては、受け取れる場合もあれば、支払わなければならない場合もあります。取引におけるお客様のコストは、スプレッドとなります。スプレッドは、売りレートと買いレートの差のことで、通常は売りレートより買いレートの方が高くなります。また、流動性が低ければ、スプレッドが大きく広がる場合があります。個人のお客様の必要証拠金額は、 $\text{想定元本(為替レート} \times \text{取引数量)} \times 4\%$ の額となり、レバレッジは、 $\text{想定元本} \div \text{必要証拠金}$ で算出されますので最大25倍となります。法人のお客様の必要証拠金は、1Lotあたり500円となり、レバレッジは、 $\text{想定元本} \div \text{必要証拠金}$ で算出されますので、それぞれの値が変動することにより、レバレッジも変動します。店頭バイナリーオプション取引「MTBO」は、判定時刻の為替レートが、当社の設定した最大7本の権利行使価格から、お客様が選択された権利行使価格よりも、上昇するか下降するかを予想するヨーロピアンタイプのラダーバイナリーオプション取引です。最大損失額は、オプションの取得対価の全額となります。取引単位は1ロット(1ロット当たりの価格は0~1,000円)、1回の取引あたりの最大取引単位は50ロットとなります。手数料は無料です。オプションの購入後において、取引をキャンセルすることはできません。購入したオプションを取引可能期間前に清算(売却)をすることはできます。但し、購入価格と清算価格にはスプレッドがあり、清算時に損失を被る可能性があります。「MTBO」は投資額に比べて大きな利益を得る可能性がある反面、投資元本の保証はなく、お客様にとって為替レートが不利な方向に変動することにより投資元本の全てを失う可能性のあるリスクが高い金融商品です。当社は、インターネットを通じて店頭外国為替証拠金取引および店頭バイナリーオプション取引サービスをご提供しておりますので、お客様のパソコン・インターネット環境や当社のシステムに不具合が生じた場合等、取引ができなくなる可能性があります。また、お客様の取引の相手方は当社(相対取引)となっており、取引所取引とは異なります。お客様におかれましては、契約締結前交付書面をよくお読みいただき、内容をご理解の上、ご自身の判断により取引を行っていただきますようお願いいたします。

商号：JFX株式会社

業務内容：第一種金融商品取引業

登録番号：関東財務局長(金商)第238号

加入協会：金融先物取引業協会 会員番号1503